

当院における胆癌患者に対するドレナージ症例の検討

1. 研究の対象

平成 27 年 1 月から令和元年 12 月まで胆癌患者に対して ERCP(内視鏡的逆行性膵管胆管造影)を施行した症例

2. 研究目的・方法

平成 27 年 1 月から令和元年 12 月までの間に、当院で胆癌患者に対して ERCP(内視鏡的逆行性膵管胆管造影)下でドレナージを行った全症例について、治療効果の統計学的検討を行うことで、今後の治療方針の確立を目指します。

研究期間: 学校長承認から令和 7 年月 31 日まで

3. 研究に用いる情報の種類

個人が特定できないように、すべて匿名化してから利用します。

患者さんのカルテの情報(年齢、性別、内服薬、病変の状態、内視鏡所見、治療経過など)を利用します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方(未成年の場合は親権者、未成年後見人)にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究への利用を拒否する場合の連絡先:

防衛医科大学病院

住所: 〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

電話: 0429-95-1511

担当者の所属・氏名: 消化器内科 専修医 小野山 裕亮(内線番号 2369)

研究責任者: 防衛医科大学校病院 消化器内科 穂苺 量太